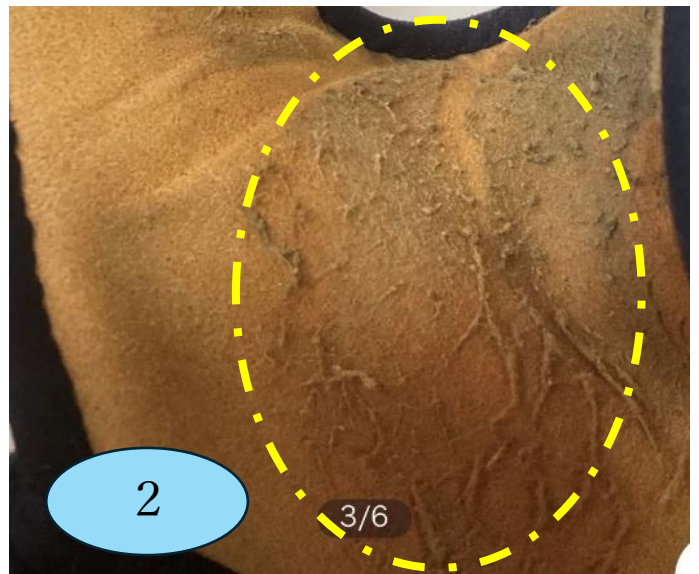


小手修理 『人工革・ウルTRASエード・ミクロパンチ』用

大人は鹿革（茶革・白革）もあります。



- ① 親指（左右）薄くなり穴が空く前に『修理キット購入』修理する方法。1,000 円前後で購入可能。※武道具店での修理 1,000 円前後。（縁信部道具店）こちらは手縫い写真③の様に修理して頂けます。（鹿革）の場合です。

その他の武道具店では送料を取られてしまう為若干高くなります。

修理キットはアイロン？熱粘着かとは思います。

- ② 手の内に毛玉の様な繊維が現れたらこちらも革が薄くなって来ていますが、毛玉の処理しながら使用は可能。※手の内張替は 4,500 円～6,000 円はします。小手を買い替えるとしても子供用では 10,000 円～30,000 円致します。
- 手の内両方替えるとなれば、12,000 円以上 するならば買い替える人もいます。
- お薦めしたいのは、親指は薄く成って来たら修理する。縫い付け。

- ・小手には機械刺し（ミシン縫い）最近の機械刺しは優秀。洗える小手もあります。高級な手差しも有りますが大人になってからで十分です。

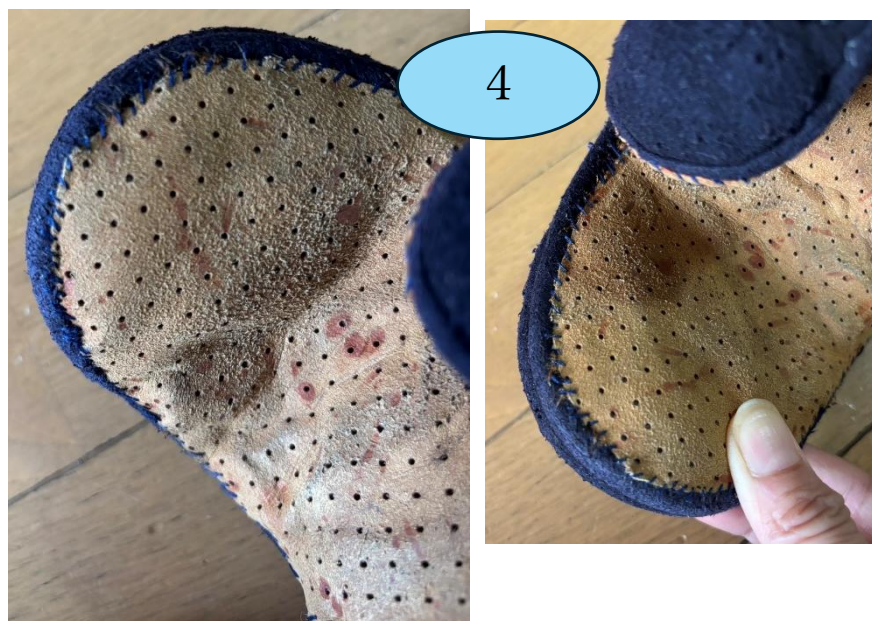
③ 大人の小手は手の内鹿革が多く使用されています。

丁寧に縫い込まれています。(武道具店修理)



④ ミクロパンチの材料を購入して、自分で縫い付ける事も出来ます。

子供用人工側の上からミクロパンチを購入して小手の淵に縫い付けました。



しばらくは使えます。

裁縫が出来なくても出来ます。



剣道用甲手 手の内革補修キット
甲手はり君 ミニ 改良版
 有限会社ネットウィング (TEL.0238-63-4085)

- ・手の内革の穴あきが補修できる！
- ・破れ予防に補強できる！



す。
 見た目だけではなく、使い勝手までも回復するスグレモノ。
 穴が開く前に、強化用に使用するのも効果的です。

剣道 甲手 (小手) 修理 用 ● 甲手はり君・ミニ (手の内革アイロン完全補修キット)

39ショップ

商品番号: m-b-k-01

748円 + 送料200円

6ポイント(1倍) 内訳

楽天カード新規入会で当日から使える2,000ポイントゲット！



剣道屋 剣道 甲手 (小手)修理用 甲手はり君(手の内革アイロン完全補修キット)ミニサイズ

ブランド: 剣道屋

4.0 ★★★★★ (78)

Amazon おすすめ

¥688 税込

Amazon Mastercard (年会費・入会費 永年無料)は、Amazonでのお買い物でいつでも+2.0%ポイント(プライム会員 限定) | 入会ポイントを見るにはログインしてください。詳しく見る



小手修理用 手の内 (1枚)

人工皮革 (鹿革風) 茶 / 白 大 / 特大



小手修理用 手の内 (1枚)

人工皮革ミクロパンチ 大 / 特大



※大人手差し小手は 4.5 年～10 年に 1 回買い替える方。修理手入れをして、何十年と持たれる方もいます。ケラや筒は痛み難いですがメンテナンスは必要です。



機械刺し（ミシン 3mmから 5mm）これで充分です。多少の手首の硬さはありますが稽古量でしっくり馴染んでいきます。価格も安価。性能向上。



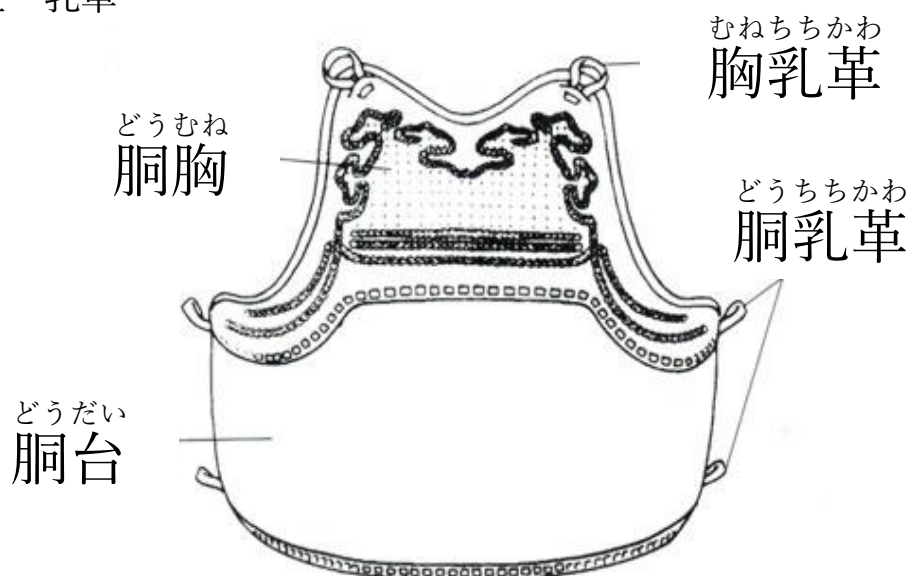
手差しは筒の布団の厚さが厚く、手締めで締めて行く作業の為、製作時間がかかり価格も 3,4 万から何十万とします。中々手が出せない。手入れとメンテナンスで長持ちさせる。防具には手差しと機械刺しがあります。

防具で大事なのは、面と小手です。面は顔の輪郭（ほっかむり）頭サイズ（はちまき）胴はどうでも良い、垂れはバカッターとお金をかける必要はありません。

小手は2セット以上持ってメンテナンスと手入れをしながらすると長持ち致します。

気になる事があれば相談して下さい。

胴紐・面紐・乳革



胴横乳革の取り付け方



1. 胴横乳革を二つ折りにします。
2. 胴台穴に横乳革を通します。
横乳革を二つ折りにした状態で、胴台表側から穴に通し込みます。穴に通しやすいうように先と根元をカットすると入りやすくなります。※カットしすぎると細みになるので注意してください。
3. 裏に出た革を縦半分になり、4本になるようにします。
4. 4本を編んでいきます。
まず①を②と③の間に折込みます。次に同じように順番に②を③と④の間に、③を④と①の間に折込み、最後に④を①の下に通します。※最後に④は①の下を通るので余裕をもって折るのが良いです。

※乳革には表裏があります。縫目のある方(裏)を合わせるように折ります。

胴台裏面

均等にひっぱり、余分な革はカットして終了です。

胸乳革の取り付け方



胸用乳革には平乳革と縫乳革の2種類あります

〈平乳革〉
後 先
胸用平乳革には表と裏があります。
表：黒ツヤあり 裏：ざらざらツヤなし

〈縫乳革〉
後 先
胸用縫乳革には表と裏があります。
表：縫い目なし 裏：縫い目あり

先端をカットすると穴に通しやすくなります。
※切れ込みのない方をカットして下さい。
※(先)にセロハンテープを付けて通しやすくなります。

胸には3か所穴があいています。A→B→Cの順に乳革を通していきます。左右逆方向に取り付けると仕上がりがきれいになります。

1. 胸の裏側からAの穴に乳革の裏を上にして(先) (平乳革・縫乳革どちらもカットした方)を通します。
2. 胸乳革の(後)の切れ込みがBの穴の上にくるまで入れます。Aの穴に今度は胸の表側から(先)を通します。そのとき、胸乳革の輪を3cmくらいになるようにします。胸表面から見て乳革も表になるようにします。平乳革では黒ツヤのある方、縫乳革の場合は縫い目が見えないようにします。※輪は最後にひっぱるので少し小さめにします。
3. 胸乳革の(先)を(後)の切れ込みに通します。通す前に一度乳革をひねった状態で切れ込みに通します。胸乳革の先をBの穴に通し、胸の表側に出し、Cの穴に表から通します。表に出る部分は、乳革の表が見えるようにします。
4. Cから出た乳革の(先)をAからBに乳革がななめにわたっている部分の下に通します。最後は輪をひっぱってしめてから余分な(先)をカットします。

裏面右側

表面

3cm位

反対側も同様に行います。
※BとCの穴の位置は逆方向になっています。

※胸乳革・胴乳革も武道具店で交換して頂きます。勿論自分達で交換出来ます。

稽古が終われば、自分達で防具袋から取り出し、汗拭き取り、消臭する事で、傷んでいる部分を見つけられます。子供達に防具の片付けから準備迄をさせて下さい。勿論フォローは必要です。